**2025年第8回AIと日本語教育国際シンポジウム**

**「****生成AI技術と日本語教育とのコラボレーション」**

**発表者募集のお知らせ**

1. **アジェンダ**

2024年3月にOpenAIは2022年11月にChatGPT-3.5、2023年3月にChatGPT-4、さらに2024年3月28日にChatGPT-4を超えた最新版の最強なClaude 3がリリスーされました。一方、技術開発が進んだ画像生成AI「DALL-E（ダリ）」では、人物や背景などを文章で指示すると、「夜の東京を歩く女性」や「雪原を歩くマンモス」のような、最長1分の動画を作れる革新的なAIモデル「Sora（ソラ）」が2024年2月15日に発表されたそうです。このように、生成AI技術が強大な性能を持ち、人間が従事している多種多様な職業を奪いつつ、全世界をして戦慄せしめているものの、生成AI時代のDX推進に必要なマインド・スタンスとスキルの学習を考えなくてはならない時期に来ていると実感しております。

外国語専攻の文系でも簡単に身に付くAIリテラシーとAI応用力の養成、いわば「AIと日本語教育」をテーマに徹底的に探究する信念に基づき、台湾での「国際学術シンポジウム」の開催が2025年で第8回目を迎えようとしています。生成AI技術と日本語教育とのコラボレーションの課題を避けて通れないです。したがって、世界中の日本語教育者及び学習者が集まり、討論を重ねていくことにより、日本語教育に新しい契機を作ることを本大会の趣旨としたのです。

1. **主題　生成AI技術と日本語教育とのコラボレーション**
2. **募集内容**

日本語教育における**AI人工知能**及び**生成言語**の応用、構想、実践などに関わる**未発表**の①学術論文②教育・研究報告。発表は一人一篇とします。二重投稿や既発表の再投稿はご遠慮ください。

1. **主催者**

淡江大学村上春樹研究センター

1. **場所**淡江大学淡水キャンパス・驚声国際会議センター（予定）
2. **時間　2025年4月12日（土曜日）**
3. **使用語言**

基本的には**日本語**を共通語とします。

1. **発表時間**

口頭発表　20分、質疑応答5分

1. **応募方法**

発表申込書をご記入の上、**2024年9月8日（日曜日）**までに、村上春樹研究センター・アシスタントの**邱梓童助理（**ztonechiu@gmail.com**）**へ電子メールでお申し込みください。

1. **審査方法**

発表要旨について準備委員会で審査後、受け入れる発表の本数と発表者の人数を決定します。

1. **発表受諾通知**

審査結果は**2024年12月下旬**に通知いたします。発表の採否に関わらず、応募資料は返却いたしませんが、個人情報は必ず厳格に保護いたします。

1. **発表論文全文締め切り**

**2025年3月30日（日曜日）23:59まで**。締め切りを過ぎたものは棄権とします。

1. **問い合わせ**

淡江大学村上春樹研究センター事務局

電　話　02-2621-5656内線3590　（主任・曾秋桂）

メール　152790@o365.tku.edu.tw （広報担当・葉夌）